

プール。小学校のプールを借りて水泳タイム。監視員もボランティアの仕事。



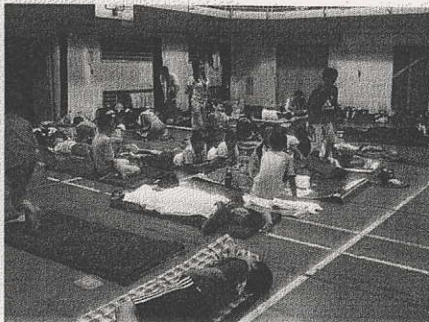
横断歩道。大きな道路を横切る場所は危険な場所。安全対策の専任ボランティアが活躍。



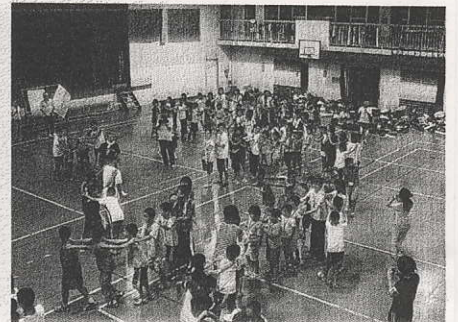
輸送。参加者のカバン、給水用具、調理道具などはボランティアがトラックで輸送。



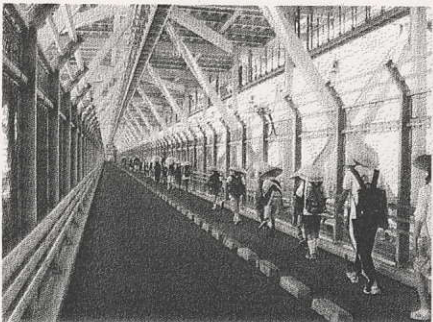
応援。府中市に入るコースでは府中青年会議所メンバーが沿道から声援を送った。



就寝。熱帯夜が続く中、それぞれが用意したマットで仲良く雑魚寝状態の就寝。



ゲーム。夕方は体育館でゲーム。じゃんけんで列が長くなるゲームは盛り上がった。



因島大橋。向島から因島へはしまなみ海道の1つ因島大橋を渡った。自動車道の下専用道路を使用。



階段。100キロのコースには様々な道が。疲れて豆だらけの足で一歩、一歩がんばった。



渡船。尾道水道は尾道の風物詩となっているフェリーで渡った。ほっと一息の楽しみ。



8月10日解団式。たくましくなった子どもたちは班ごとに強い絆で結ばれた。一生の宝ものとなる寄せ書き。



高見山。向島の中央に位置する高見山は標高283m。登るにはしんどい分、頂上の景色は感動的。



海。尾道市は変化に富む。山、川、島、そして海。潮風を感じながら海岸線も歩いた。